

3 次の(1)から(4)までの各問いに答えなさい。

(1) 一次方程式 $0.4x - 0.3 = 0.9$ は、次のようにして解くことができます。

$$0.4x - 0.3 = 0.9 \quad \cdots \cdots \text{①}$$

$$4x - 3 = 9 \quad \cdots \cdots \text{②}$$

$$4x = 9 + 3 \quad \cdots \cdots \text{③}$$

$$4x = 12 \quad \cdots \cdots \text{④}$$

$$x = 3 \quad \cdots \cdots \text{⑤}$$

移項が行われているのは、どの式からどの式に変形するときですか。下のアからエまでの中から正しいものを1つ選びなさい。

ア 式①から式②に変形するとき

イ 式②から式③に変形するとき

ウ 式③から式④に変形するとき

エ 式④から式⑤に変形するとき

(2) 一次方程式 $\frac{x-1}{3} = 2$ を解きなさい。

(3) 次の問題について考えます。

問題

ある博物館の入館料は大人1人500円，中学生1人300円です。この博物館に大人と中学生が合わせて5人で入館したとき，料金の合計は1900円になりました。

入館した大人の人数と中学生の人数をそれぞれ求めなさい。

入館した大人と中学生の人数を求めるために，大人の人数を x 人，中学生の人数を y 人として連立方程式をつくります。

$$\begin{cases} x + y = 5 & \cdots\cdots\text{①} \\ \boxed{} & \cdots\cdots\text{②} \end{cases}$$

①の式は，「入館した大人と中学生の人数の合計」という数量に着目し，それを両辺に $x + y$ ，5 と表してつくっています。

同じように，問題の中にある数量に着目し，それを両辺に表すと②の式をつくることができます。問題のどの数量に着目しますか。その数量を，下のアからオまでの中から1つ選びなさい。また，その数量を両辺に表して $\boxed{}$ に当てはまる式をつくりなさい。

ア 入館した大人の人数

イ 入館した中学生の人数

ウ 入館した大人の料金の合計

エ 入館した中学生の料金の合計

オ 入館した大人と中学生の料金の合計

(4) 連立方程式 $\begin{cases} y = 3x - 2 \\ y = 2x + 3 \end{cases}$ を解きなさい。